私はサァド・ブン・バクル族の兄弟、ディマーム・ブン・サァラバです。」

アナス（アッラーのご満悦あれ）は言った： 私たちが預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）と一緒にマスジドで座っていると、ラクダに乗った男が入って来た。彼はラクダを座らせると、それをつなぎ止め、それから彼らに言った：「ムハンマドは誰か？」預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）は彼らの中で、よりかかりながら座っていた。私たちは言った：「このよりかかっている肌の白い人です。」すると男は彼に向かって言った：「アブドルムッタリブの息子よ。」預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）は彼に言った：「あなたに応じていますよ。」男は預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）に言った：「私はあなたに問う。そしてあなたに対して厳しい質問をする。だから私に対して嫌にならないでほしいのだが？」預言者は言った：「質問したいことを質問しなさい。」男は言った：「あなたの主と、あなた以前の者たちの主にかけて問う。アッラーはあなたを全ての人々に向けて遣わしたのか？」預言者は言った：「アッラーにかけて、そうです。」男は言った：「アッラーにかけてあなたに問う。アッラーは、私たちが昼夜５回のサラー（礼拝）をすることをあなたに命じたのか？」預言者は言った：「アッラーにかけて、そうです。」男は言った：「アッラーにかけてあなたに問う。アッラーは、私たちが1年のこの月にサウム（断食）をすることをあなたに命じたのか？」預言者は言った：「アッラーにかけて、そうです。」男は言った：「アッラーにかけてあなたに問う。アッラーは、これらのサダカ（浄財）を私たちのうちの裕福な者たちから取り、私たちのうちの貧しい者に分配することをあなたに命じたのか？」預言者は言った：「アッラーにかけて、そうです。」すると男は言った：「私はあなたがもたらしたものを信じました。私は私の後ろで待っている私の民からの使いです。私はサァド・ブン・バクル族の兄弟、ディマーム・ブン・サァラバです。」
[صحيح] [متفق عليه]

アナス・ブン・マーリク（アッラーのご満悦あれ）は伝えている：教友たちが預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）と一緒にマスジドで座っていると、ラクダに乗った男が入って来た。彼はラクダを座らせると、それをつなぎ止めた。 それから彼らに尋ねて言った：「ムハンマドは誰か？」 預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）は彼らの中で、よりかかりながら座っていた。私たちは言った：「このよりかかっている肌の白い人です。」 すると男は彼に向かって言った：「アブドルムッタリブの息子よ。」 預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）は彼に言った：「あなたの言うことを聞いています。質問しなさい、答えましょう。」 男は預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）に言った：「私はあなたに問う。そしてあなたに対して厳しい質問をする。だから私に対して嫌にならないでほしいのだが？」 −つまり、私に対して怒ったり、気を悪くしないでほしいということである−。 預言者は言った：「質問したいことを質問しなさい。」 男は言った：「あなたの主と、あなた以前の者たちの主にかけて問う。アッラー はあなたを人々へと遣わしたのか？」 預言者はその正しさを強調し、言った：「アッラーにかけて、そうです。」 男は言った：「アッラーにかけてあなたに問う。アッラー は、私たちが昼夜５回のサラー（礼拝）をすることをあなたに命じたのか？」−これはつまり、義務のサラーのことである−。 預言者は言った：「アッラーにかけて、そうです。」 男は言った：「アッラーにかけてあなたに問う。アッラーは、私たちが1年のこの月にサウム（断食）をすることをあなたに命じたのか？」–これはつまり、ラマダー ン月のことである–。 預言者は言った：「アッラーにかけて、そうです。」 男は言った：「アッラーにかけてあなたに問う。アッラーは、これらのサダカ（浄財）を私たちのうちの裕福な者たちから取り、私たちのうちの貧しい者に分配することをあなたに命じたのか？」−これはつまり、ザカーのことである–。 預言者は言った：「アッラー にかけて、そうです。」 こうしてディマームはイスラームを受け入れ、自分の民をイスラームへと招くことを預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）に伝えた。それから自己紹介をし、彼がサァド・ブン・バクル族の兄弟、ディマーム・ブン・サァラバであることを知らせた。

http://sunnah.global/hadeeth/ja/show/65044